



保護者学習会



主に幼稚部の保護者の方を対象に学習会を開催します。絵日記の書き方や聴覚管理についての話、先輩保護者の話など子どもとのかかわり方や、聴覚障害に関することなどを懇談的に話し合う場にしたいと思います。

また、保護者学習会の中で、手話学習会も開催します。入門、基礎の二つに分けています。手話学習会は幼稚部の保護者に限らず、どなたでも参加していただけます。

開催月	内容
5月	手話学習会（入門編・1回目）
	手話学習会（基礎編・1回目）
	手話学習会（入門編・2回目）
6月	「絵日記について」
	手話学習会（基礎編・2回目）
	手話学習会（入門編・3回目）
7月	手話学習会（基礎編・3回目）
	聴覚管理について

補聴器・人工内耳用電池等の共同購入について

補聴器・人工内耳の共同購入をしています。注文書に必要な数量や金額を記入して、代金を添えて、学級担任へ提出してください。今年度より、共同購入は年2回となりました。次回の共同購入は11月を予定しています。

締め切り：平成23年5月28日（土）

購入できるもの：PR44（パワーワン：6個入り）、PR48（パワーワン：6個入り）、人工内耳用電池（ゼニパワー：6個入り）、電池チェッカー、シリカゲル、乾燥ケース（シリカゲル付き）

高出力電池PR44P・PR48の製造が終了します。

パナソニック補聴器用電池、PR44P及びPR48Pが本年6月にて製造終了となります。且つ製造終了に向かい減産されています。今後、PR44P、PR48Pに代わる電池としてパワーワン（ドイツ パワーワン社製）があります。



補聴器、人工内耳の年度初めのチェックを！

ケース

- 割れたり、ひびが入っていたりしていませんか？
- ねじがはずれて、なくなったりしていませんか？

ボリューム

- スムーズに回りますか？動かすとき固くないですか？

プログラム用カバー

- カバーが無くなっていませんか？
- ※開けないようにしましょう。

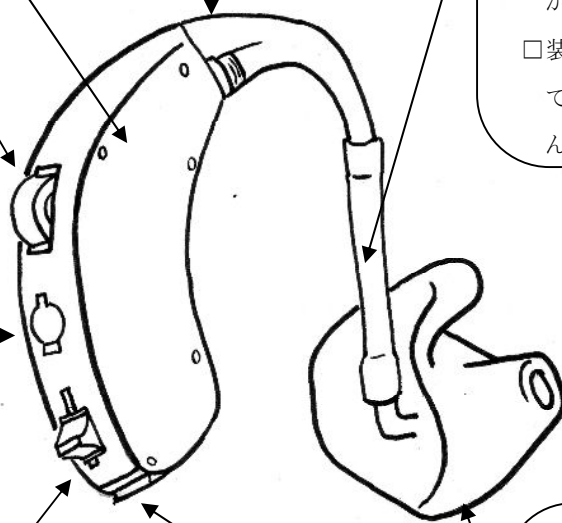


フック

- 中に汚れがたまっていますか？
- 鉄の部分がさびて、緑色になっていませんか？
- ねじ山が緩くなって、くるくる回りませんか？

チューブ

- カチカチにかたくなっていませんか？
- イヤモードや補聴器から抜けやすくなっていませんか？
- 色が黄色くなっていませんか？
- 中に汚れがたまっていますか？
- 装着したとき、チューブが長くて、補聴器がブラブラしていませんか？



スイッチ

- いつもの動きですか？
- 汚れやさびがたまっていますか？

電池フォルダー

- カチッと閉まりますか？パカパカとすぐに開きませんか？
- 中に、茶色や緑のさびが付いていませんか？

イヤモード

- 裂けたり、割れたりしていませんか？
- ジョイントのところがくるくる回ったり、グラグラして抜けそうではありませんか？
- 中に汚れがたまっていますか？

幼児体験学習



平成 23 年 6 月 23 日（木）に幼児体験学習があります。

午前中は、幼稚部授業参観、合同保育（夜店屋さんごっこ、ダンス）、午後は小学部、中学部、高等部の授業参観、教育相談を予定しています。体験学習や参観、教育相談を通して、松山聾学校の教育活動への理解を深めてもらう機会にしたいと思います。

FM 補聴システムの貸し出しについて（公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会）

聴覚障害者教育福祉協会では、聴覚障害乳幼児をはじめ聴覚障害児・者に対応する事業として、FM 補聴システムの貸し出しをしています。（周囲が騒がしかったり、話者との距離が離れていると、補聴器をつけていても十分な聞き取りができないことがあります。FM 補聴システムでは、話者の声を FM 電波に変え、すぐそばで話しているような大ききで聞くことができます。）

貸与期間：3～5年（申し込みは5月からです。）

経 費：こん包・送料 1台につき2000円

申込期限：平成23年7月31日

※但し在庫数を限度として、終了します。

貸し出しを希望される方は、自立・連携課までお問い合わせください。



聴覚障害者のための 法律相談

～公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会～

1. 相談内容 教育・福祉・労働・結婚・財産関係等、聴覚障害者の生活全般に関わる法律相談
2. 対 象 全国の聴覚に障害のある成人の方、またはその家族及び聴覚障害児の保護者、指導関係者
3. 相談形式 Eメール、FAXまたは郵送による
 (宛先) 〒162-0051
 東京都新宿区西早稲田2-2-8
 全国心身障害児福祉財団ビル5F
 財団法人 聴覚障害者教育福祉協会
 ・ FAX 03-3203-4765 (電話兼用)
 ・ Eメールアドレス
Wasedanomori@amethyst.broba.cc
4. 相談日時 常時（ただし土日祝日を除く）
5. 相談費用 原則として、初回法律相談は無料
6. 相談担当 村田・若槻法律事務所
 (千代田区麴町2-2 オーセンティック半蔵門7F)
 弁護士 村田 雅夫 先生

高等部の生徒より、自立活動だより「みみちゃん」に耳マークのことにについて掲載して欲しいという依頼がありましたので、「耳マーク」について調べてみました。

～社会法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会のホームページより～



耳マークとは？

目の不自由な方の「白い杖」とか「車いす」マーク等と同様に、耳を図案化されたのがこの耳マークです。このマークは、耳に音が集中してくることをデザイン化したもので、耳の不自由な人のシンボルです。また、自治体・病院・銀行などがこのマークを掲示し、耳の不自由な方からの申し出があれば必要な援助を行うという意味表示を示すのに用います。全日本難聴者・中途失聴者団体連合会（略称：全難聴）が普及活動をしています。

耳マークの普及趣旨

1. 公共機関、各関係機関の窓口や 病院などで、後回しにされたり、危険な目に遭わないために
2. 聴覚障害者の実態を社会一般に認知してもらい、理解を求めていくために
3. 聴覚障害者が自主的に耳マークを装着し、住みよい社会への協力を求めていくように

耳マークグッズ

公共機関設置用の表示板セット・ポスター、聴覚障害者自身が使用できる自転車用ステッカー・シール・カード・バッジ・旗・ファクス連絡帳・メモ帳などがあります。

関連サイトはこちらです。

www.normanet.ne.jp/~meina/006/006_mimi_index.html

www.zennancho.or.jp/mimimark/mimimark.html

講演会のお知らせ

手話サークル「モコクラブ」から講演会のお知らせです。

期 日：6月11日（土）13時～14時 場 所：愛媛大学4号館4階総合授業研究所

参加料：200円（高校生以下無料）

演 題：「災害発生！その時身を守るためには～聴覚障がい者として～」

講師からのコメント：私は茨城県のつくば市に住んでいました。3月11日、いつもと同じ生活をしていました時、東日本大震災に遭いました。幸い被害は少なかったのが安心したのも束の間、生活の中で様々な困ったことが出てきました。その体験をお話します。そして、聴覚障がい者がどのように身を守るのか、一緒に考えてみませんか。

本校卒業生の原田佳奈さんの講演です。関心のある方は是非、御参加ください。